

鶴岡市郷土資料館あり方検討会設置要綱

(設置)

第1条 鶴岡市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、「新図書館整備事業基本構想」を踏まえ、「新図書館整備基本計画」（以下「基本計画」という。）を策定するに当たり、郷土資料館が備える機能として、専門的な意見を聴取し反映するため、鶴岡市郷土資料館あり方検討会（以下「検討会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 検討会は、次に掲げる事項について専門的な視点から意見を述べ、必要な助言を行うものとする。

- (1) 基本計画の策定にかかる郷土資料に関する事項
- (2) 所蔵資料の適切な利活用について
- (3) 前号に掲げるもののほか、必要な事項

(組織)

第3条 検討会は、委員6人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げるいずれかの分野についての識見を有するもののうちから、教育長が委嘱する。

- (1) 本市の歴史と文化
- (2) 郷土資料に関するアーカイブズの活用
- (3) その他所掌事項に必要な分野

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱された日から基本計画の策定が完了する日までとする。

(オブザーバー)

第5条 検討会は、必要に応じて意見を求めるためにオブザーバーを置くことができる。

(会議)

第6条 検討会は、教育長が招集する。

2 教育長は必要に応じ、検討会委員の他の者に出席を求め、意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 検討会の庶務は、鶴岡市郷土資料館において処理する。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、令和7年5月12日から施行する。